

# イベント案内・お知らせ

毎月第3土曜日開催 「ものしり化石塾 in アキシマエンシス」

お手持ちの化石を調べるお手伝いを、学芸員がいたします。多摩川で採れた化石をお持ちの方、昭島の自然史についてご質問がある方、ぜひご来場ください！化石に関するクイズコーナーもあります。詳しくは郷土資料室までお問い合わせください。

次回は12月18日(土)開催予定  
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催日等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

12月実施予定 **常設展示:「祭に想いをはせる」**

○市内各所のお祭りに関する道具を順番に紹介していきます。今回は熊野神社の神輿、及び祭礼道具を展示します。  
開催日: 12月28日(火)～令和4年3月下旬 ※実施時期については、変更の可能性があります。  
展示資料: 熊野神社の神輿、中神の獅子舞で使われる祭礼道具等

12月実施予定 **ミニ展示: 昭島の人々から見た戦争 1941-1945**

○昭島で暮らした人々が残した戦争に関連する資料を展示します。  
実施日: 令和3年12月7日(火)～令和4年2月27日(日)  
展示資料: 戦地からの絵葉書 空襲に関する資料等

お知らせ **新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご協力をお願い致します**

- ・37.5℃以上の発熱や体調不良の場合はご来場をご遠慮ください。 ・施設入口での検温をお願い致します。
- ・ご入室の際はマスクを着用いただき、手・指の消毒にご協力をお願い致します。
- ・密になるのを避けるため、入場制限を行う場合がございますので、ご了承ください。
- ・展示内容やイベント内容、開室時間、開館日など、新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更となることがございます。予めご了承ください。最新の情報はホームページをご覧ください。お電話でもお問い合わせください。

## 郷土資料室利用案内



### 開室時間

**\* 郷土資料室** 火～金 10:00-20:00  
土・日・祝 10:00-18:00

**\* 郷土資料展示室** 火～日・祝 10:00-17:00  
郷土資料展示室見学の際は郷土資料室スタッフにお声がけください。



### 休室日

月曜日(祝日の場合は、翌平日)、年末年始

### お問い合わせ

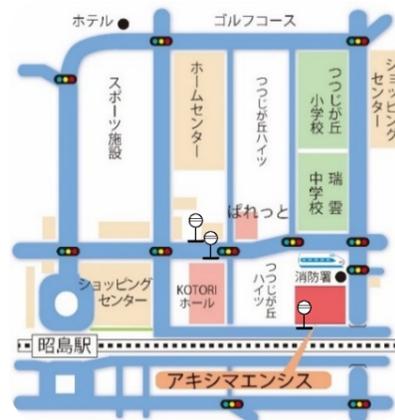
#### \* 昭島市郷土資料室・郷土資料展示室

住 所 〒196-0012 昭島市つつじが丘3-3-15 アキシマエンシス内  
T E L 042-543-1523 (市民図書館共通)  
F A X 042-542-8002 (市民図書館共通)  
ホームページ [https://www.akishimaensis.jp/guide/heritage\\_list.html](https://www.akishimaensis.jp/guide/heritage_list.html)

#### \* 昭島市教育委員会 生涯学習部 社会教育課 文化財係

住 所 上記に同じ  
T E L 042-519-5717  
F A X 042-519-7456

郷土資料室だより「鯨-いさな-」 令和3年秋号(通巻第3号)  
編集・発行 昭島市郷土資料室  
〒196-0012  
東京都昭島市つつじが丘3-3-15  
電話: 042-543-1523  
FAX: 042-542-8002  
令和3年11月発行



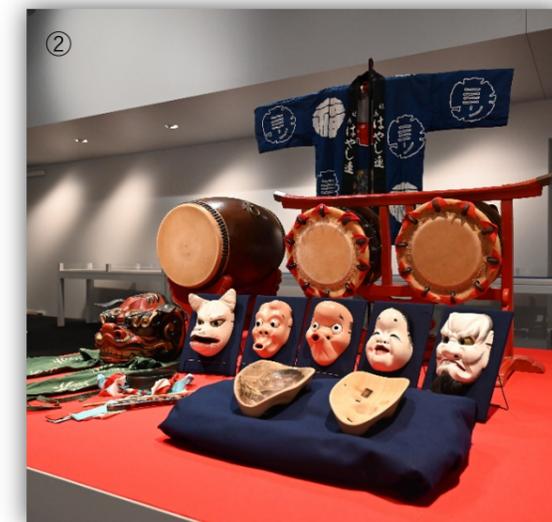
- \* JR 青梅線昭島駅より徒歩 10分
- \* 立川バス(昭21・22・23・24・26系統)「昭島市民会館」より徒歩5分
- \* Aバス 北ルート「アキシマエンシス」下車すぐ

### 編集後記

郷土資料室だより「鯨-いさな-」第3号をお読みいただきありがとうございます。年の瀬も迫ってきましたが皆様はどうお過ごしでしょうか?祭りの展示をはじめ、郷土資料室も定期的に展示替えに着手し、新鮮味のある展示をお届けしたいと思いますのでどうぞよろしくお願いたします。(学芸員 尾崎)



①福島神社の旧宮神輿



②福島ばやしの祭礼道具

常設展示のひとつ、「祭」に想いをはせる”を一新して、福島神社の神輿と祭礼道具を展示しました。  
かつての祭りで担がれていた“旧宮神輿”や昭島市無形民俗文化財に指定されている“福島ばやし”の祭礼道具等を間近で見学できる、またとない機会です。お見逃しなく!

### 目次

#### 特集ページ

常設展示「祭」に想いをはせる～福島神社祭礼～  
.....p.2

#### 郷土資料室トピック

ものしり化石塾 in アキシマエンシス  
.....p.3

#### 郷土資料室の隠れた装飾!

～季節の飾り～.....p. 3

## 常設展示「祭」に想いをはせる

### ～福島神社祭礼～

私たちの心をつなぐ伝統行事や

祭り…

昭島市郷土資料室では、今日にい

たるまで昭島に伝えられてきた

祭礼道具を展示してまいります。



図1 “「祭」に想いをはせる”に展示中の神輿、祭礼道具等

昭島市郷土資料室では、市内の祭礼に関する魅力ある文化財について、展示内容を定期的に入れ替えながら紹介しています。10月から12月にかけては、旧福島村の鎮守・福島神社の神輿と祭礼道具を展示します(図1)。

福島神社は昭島市の旧福島村の鎮守です。創建年代は明らかではありませんが、明治33年(1900年)の「福島神社明細帳」に天文年間(1532～55年)、北条氏の支配下にあったという口碑が書き残されていることから、それ以前に創祀されたと考えられています。古くは、蔵王権現・御獄神社と呼ばれていましたが、明治の初期に現社号に改称されました。(学芸員 鈴木)

### 映像資料を見学できます

郷土資料室の隣にあるシアターでは、一般利用のない時間帯に、昭和48年(1973年)に収録された「福島ばやし」の映像資料を自由に見学できます(図2)。祭礼の様子をぜひご覧ください。



図2 シアター内の上映の様子

### 次回ご紹介するお祭り

福島神社のお祭りに続いて、12月28日(火)～来年の3月にかけて熊野神社お祭りの展示をご紹介予定です。詳しくはp.4まで!

※ 展示内容が変更になる可能性がございますので、あらかじめご了承ください。

郷土資料室トピック  
学芸員が様々なテーマでお届けします。

## 化石についてくわしくなろう!



# ものしり化石塾

in アキシマエンス



昭島市周辺の多摩川では、現在でも貝、サメの歯、植物、エビの巣穴(かつての生き物がつくった“生痕化石”)、クジラやシカ、アケボノゾウ等の骨の一部…等々、多様性に富む多くの化石が見つかっています。しかし、「実際に採って見た化石が何の種類なのか?」「採って見た岩石が化石か普通の石なのか、見分け方がわからない」…そんな経験はありませんか?

昭島市郷土資料室では、本物の化石に触れながら実践的に学習ができる「ものしり化石塾 in アキシマエンス」を毎月第3土曜日に開催しています。

化石調査コーナーでは、お手持ちの化石の種類を専門の学芸員が調べるお手伝いをします(図1)。専門の学芸員から個別にアドバイスを聞きながら、化石についての知識を深めることができます。

化石クイズコーナーでは昭島市内で採れた実物の化石を手にとってみながらクイズに挑戦できます。回答後は専門の学芸員と答え合わせをして化石をみるポイントについて解説を聞くことができます(図2)。「多摩川でとれる化石を見極めたい!」「不思議な形をした石が見つかったけど化石かな?」そんな皆様からのお声や疑問に答えていきたいと思っておりますので、ぜひ気軽に足をお運びください。

(学芸員 尾崎)



図1 参加者が持参された化石をみる様子(化石調査コーナーにて)



図2 実物の化石をみながらクイズに挑戦する様子(化石クイズコーナーにて)

### 郷土資料室の隠れた装飾!～季節の飾り～

郷土資料室の入口付近では、四季の訪れを楽しめる“季節の飾り”があります。今回は福島神社の旧宮神輿の展示に合わせて、木のアキシマクジラが神輿を担っています(図3)。

季節ごとに飾りが定期的に入れ替わりますので、郷土資料室にいらした際にはぜひ探してみてください。



図3 季節の飾り